

低温脱脂剤

SURF

サーフクリーナー® SD600RT

脱脂工程にて常温化も可能な優れた低温脱脂剤

★通常45～50℃で行われる脱脂工程の液温を、**常温～35℃程度まで低減**することで
ガス代等の光熱費（ユーティリティー・コスト）を削減し省エネに貢献（CO₂削減）！

コストメリット

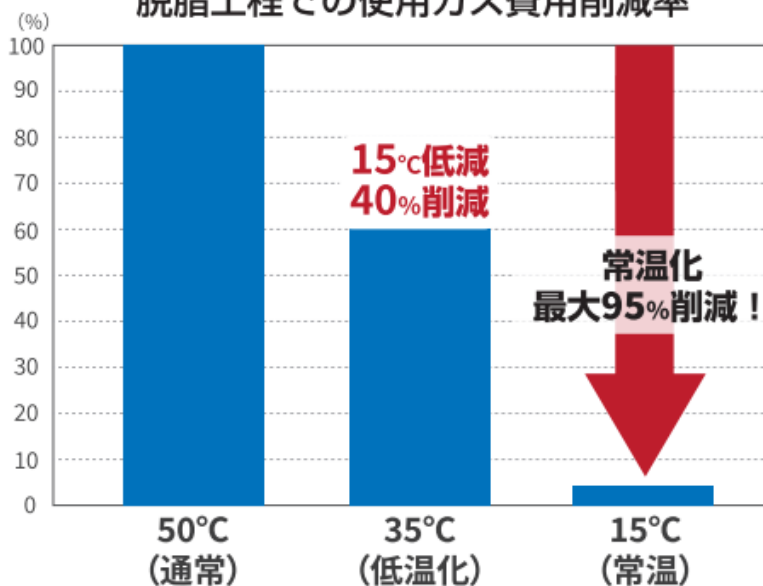
当社実績で常温化を達成
ガス費用を**最大95%削減可能**！

導入後の脱脂工程の
CO₂排出削減に貢献！

※当社顧客スプレーラインの実績値に基づく平均データ

※冬場の凍結防止でのみ加温は必要

脱脂工程での使用ガス費用削減率



脱脂性能

低温下でも脱脂効果を発揮

当社従来品

SD600 RT



製品	浴温	15℃	35℃	50℃
当社従来品		70%	80%	100%
サーフクリーナー® SD600 RT		100%	100%	100%

試験方法①脱脂剤を水に溶解して通常建浴濃度の脱脂液を作る
②弊社所有のスプレースターにて所定の浴温で試験片を120秒処理をする
③処理後の試験片をスプレーにて30秒水洗を行う
評価方法：スプレー後10秒静置後、水濡れ状態を目視にて確認する

発泡性

当社従来品

SD600 RT



試験方法①脱脂剤を水に溶解して通常建浴濃度の脱脂液を作る
②透明容器に100ml入れて、浴温を15℃にする
③同時に手動で上下に15秒間振る

評価方法：10秒静置後、泡立ち状態を目視にて確認する

製品仕様

1. 荷姿：15kg紙袋（粉体）

取扱い時には、ゴーグル、保護手袋等の適切な保護具を着用し、十分に注意してください。
詳細はSDSをご参照ください。

2. 建浴方法

タンクに水を張った後、当該製品を所定量投入し、十分に攪拌してください。

3. 使用条件

項目	条件
適用素材	鉄、めっき鋼板、アルミ、SUS等
遊離アルカリ度	管理範囲は適用ラインごとに設定します
温度	常温(15℃)以上
時間	90秒以上
処理方式	スプレー

4. 補給方法

補給は、当該製品を槽内に直接投入する、または投入量を35℃前後の水に溶かして投入します。
活性剤を併用・補給する場合はサーフパワー® 620を使用してください。
濃度補正においては当社が発行するライン管理仕様書等をご確認の上、投入ください。

5. ライン管理方法

○アルカリ度測定

※詳細な仕様につきましては仕様説明書(TSDS)をご確認ください。

日本ペイント・サーフケミカルズ株式会社

<https://www.nipponpaint-surf.com/>

本社(東京) :〒140-8765 東京都品川区南品川4-1-15 TEL03-3740-1296
大阪事業所 :〒531-8511 大阪府大阪市北区大淀北2-1-2 TEL06-6455-9563

■本ちらし中の商品名、会社名は日本ペイントグループの、日本およびその他の国の登録商標です。
■記載しているデータは当社実績および当社製品対比であるものであり、その効果を保証するものではありません。
■本ちらしの内容は予告なしに変更する場合がございますので、ご了承ください。
■©Copyright 2025 NIPPON PAINT SURF CHEMICALS CO.,Ltd. All rights reserved.

カタログNo.

2025-SCL-0421

2025年4月現在

